

# アピカホールから あなたに

# ポナンタゴン

Vol.115

2025.1月-3月



2/24 (月・休)

第9回「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」

2022年8月21日 第8回開催時より

第9回「弘中孝とみんなの  
ピアノ・デュオ・コンサート」

二月二十四日

■寄稿 弘中 孝

アピカホール弦楽  
アンサンブル教室

Apika Junior Strings

第13回コンサート

三月二十九日

■寄稿 久保 ふみ

新・おんがく談義

■寄稿 頃安 利秀

音楽の話・輪・和・Wa

アピカホールと歩んだ日々

西脇市立音楽ホール

Apika  
アピカホール

2月24日(月・休) 14時開演(13時30分開場)

## 第9回

# 弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート

ピアニスト 弘中 孝

今回のデュオ・コンサートによせて

デュオ・コンサートのための選考会をやってみて、今回本当に感じた事は、子ども達の進歩です。約20年前に第一回目の選考会をやった時に比べると、まさに雲泥の差です。特にリズムに関する事柄が格段の進歩を感じます。

本来地方の子ども達は自然に恵まれているせいか、都会に生活する子ども達に比べて、どちらかと言えば感情的に豊かな子が多い傾向に有ると思いますが(その感情を積極的に表わすかどうかは別問題)、リズムの正確さや練習時の集中力等に難点があるように思っていました。今回の選考会では、そんな事は微塵も感じないどころか、非常に良くなっています。子どもだけで出来る改善ではないので、先生方の適正な指導が大いに有ると思います。

そこで今回の演奏会では、子ども達にとって少し難しい事に挑戦してもらいます。子ども時代は、自分の経験でもそうですが、何か難しい事に挑んでいるという意識は薄いので、(何しろ全てが初めてですから)割りとすんなり限界を超える事が有ります。

そして今回は、弾く曲の数を増やしました。出場者が少し減少しているというプログラムの都合も有りますが、それよりも日本では(特にピアノの世界)、コンクールの影響でしょうか、一曲だけを異常に長い期間持ち続けるという傾向が強く、ある年齢までには是非やって欲しいと思われる教材まで手がまわらないという困った点が日本の各地で見られます。ピアノの世界では、その年齢には必ずやっておかなければいけない事が有るのを忘れてください。

今年のデュオ・コンサートが楽しみです。

### 弘中 孝 (ひろなかたかし)

6歳からピアノを始め、東貞一、井口愛子、井口基成の諸氏に師事。桐朋学園に学ぶ。1961年第30回日本音楽コンクール第1位、特賞ならびに安宅賞を受賞。その後ヴァン・クライバーン国際コンクール入賞。シフラ国際コンクール第1位、ロン＝ティボー国際コンクール第4位入賞。1963年から1965年フルブライト給費留学生としてジュリアード音楽院に留学、S.ゴロニツキー教授に師事。1966年から1969年マルセイユ音楽院にてP.バルビゼ氏に師事。1969年より本格的な演奏活動に入り、国内外で活躍。オーケストラとの共演を始め、リサイタルや室内楽の分野でも、1974年結成した桐五重奏団を中心に充実した活動を展開。国際コンクールの審査員、音楽祭ディレクター等務める。2013年3月まで東京音楽大学教授。ソロCDでは「ブラームス：ピアノ作品集」、「ブラームス：ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ、シューマン：交響的練習曲」をリリース、各方面から高い評価を得る。  
公式 website <https://www.kubohironaka.com>



アピカホールでは、日本を代表するピアニスト弘中孝先生の指導を受け共演できる、夢のような企画を3年に一度開催してきました。音楽を通して、子どもたちの成長と明るい未来を願って、学ぶ機会を最大限にサポートしていきたいと考えています。

大人の方々もこの企画を通して、アンサンブルの楽しさをぜひ体験してください。

ピアノ・デュオ・コンサート実行委員会



岡本陽友佳



西村咲希人



横田有咲



木俣美央里



多井咲菜



木俣穂乃花



金田翔太



秋山かおり



清原阿未

### 弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート

この企画の大きな狙いは「音楽を楽しんでもらう」ことです。一人で演奏するよりも、二人でアンサンブルをした方が楽しいに決まっています。先生と共に演奏し、より幅のある音楽が作れます。自分が今までに感じなかった音楽が共演者の先生によって引き出されます。

“音楽ってこんなに楽しいんだ”と実感してほしい。そして人と協調して作る楽しさ、素晴らしさを、肌で体験してほしいと願っています。

(弘中 孝 談)

3月29日(土) 15時開演(14時45分開場)

アピカホール弦楽アンサンブル教室  
**Apika Junior Strings**  
**第13回 コンサート**

アピカホール弦楽アンサンブル教室講師  
 初心者ヴァイオリン教室講師 久保 ふみ

アピカホール弦楽アンサンブル教室では、小学生から高校生まで同じ楽譜を一緒に練習し、年齢やレベルが違えど音楽の感じ方、考え方を揃え、一音一音を大切に日々アンサンブルの練習をしています。

2012年には初心者ヴァイオリン教室も開講され、そのころから継続している子ども達は高校生になり、レパートリーも増え、後輩たちを引っ張るまで成長し、今や憧れられる存在になっています。

設立当時より必ず3月のコンサートで演奏する曲があります。「アンナ・マグレダーナ・バッハのための音楽帳」(J.S.バッハ作曲・藤井園子編曲)。全部で12曲もあるので、まずはコツコツと曲目から。だんだんお姉さん達とも演奏出来るようになっていきます。普段の練習ではヴァイオリンだけなので、本番でチェロやコントラバスの音色が入るとまた喜びも増えます。

もちろんメンバーも卒団したり入団したりで、その年によって音色も変わります。

さあ、今年はどんな音色で演奏してくれるでしょうか。お楽しみください。

**アピカホール弦楽アンサンブル教室・初心者ヴァイオリン教室**

平成24年6月開講のアピカホール弦楽アンサンブル教室は、音楽を通して人として生きていく上で、大切にしなければいけないことを少しでも学べる場所であればと考えています。

この教室では、子どもたちが楽譜から作曲家の意図を理解し、自主的に音楽を表現し、みんなで合奏を楽しむ力を養えるよう導いています。

また、平成27年6月にはアピカホール初心者ヴァイオリン教室を開講しました。

アピカホール弦楽アンサンブル教室  
 Apika Junior Strings  
 アピカ・ジュニア・ストリングス  
**第13回コンサート**  
 令和7年3月29日(土)  
 15:00開演(14:45開場予定)

会場  
 西海市立音楽ホール「アピカホール」  
 西海市西脇991(アピカ西脇南棟2階)  
 TEL0795-23-9000

入場無料

出演者  
 アピカジュニアストリングス  
 アピカホール弦楽アンサンブル教室生  
 アピカホール初心者ヴァイオリン教室生

**出演者**

アピカホール弦楽アンサンブル教室生  
 (Apika Junior Strings)  
 アピカホール初心者ヴァイオリン教室生



2015年3月  
藤井允人先生レッスン風景



2015年3月29日  
第3回コンサート



2016年3月27日  
第4回コンサート



2018年9月1日  
比也野よってけライブ



2018年10月28日  
みらフェス出演



2019年3月30日  
播磨内陸生活文化総合センター  
リニューアルオープン&緑花祭出演



2019年5月1日  
第141回しばざくらコンサート  
さくらジュニアオーケストラと共演



2019年10月27日  
みらフェス出演



2020年9月26日  
比也野よってけライブ



2021年12月19日  
子ども芸術祭、子どもステージ



毎年恒例の  
ヴァイオリンワークショップ風景

世界中、日本中で活躍される方々からもレッスンを受けました。



2014年10月5日  
ウィーン・フィル・ハーモニー管弦楽団  
チェロ奏者、  
ヘーデンボルク直樹さん率いる  
「アンサンブルラロ」との共演



2019年7月21日  
世界的ヴァイオリニスト  
堀米ゆず子さんレッスン風景



2024年9月7日  
NHK交響楽団首席代行ヴィオラ奏者  
中村翔太郎さんレッスン風景



# 音楽に寄せて ♩ 1 ベルリン・自由の第九

声楽家 (テノール) 頃安利秀

今回から「おんがく談義」を執筆することになり、自己紹介も兼ねて私が声楽家として実際に関わった演奏体験からお話するのがいいだろうと考え、今から35年前にベルリンで行われたベートーヴェンの「第九」（第九交響曲）演奏会について書くことにしました。

今から35年前、世界の歴史の流れが大きく変化した出来事がありました。第2次世界大戦以降、自由主義国家と社会主義国家が対立していたいわゆる東西冷戦時代が、この事を契機に変わり始めました。その出来事とは1989年のベルリンの壁の崩壊です。

当時、私はドイツのミュンヘンにあるバイエルン放送局専属の合唱団員として暮らしていました。この年の夏に、いわゆるヨーロッパ・ピクニック計画と名付けられたイベントがハンガリーで開催され、それをきっかけに、それまで自由に出国できなかった旧東ドイツの人たちが、ハンガリー経由で西側のオーストリアに出国することができました。このことが蟻の一穴となり、その年の11月のベルリンの壁の崩壊につながっていくことになるのです。

そんな社会情勢の中、アメリカの指揮者レナード・バーンスタインの提案で、バイエルン放送交響楽団・合唱団を中心に、東ドイツの合唱団やアメリカヤソ連（当時）のオーケ

ストラの団員も加えた世界5カ国から集まった演奏団が組織され、ベルリンの壁崩壊直後の12月25日に、ベルリンで演奏会が行われることになりました。この演奏会のために、私たちは22日にミュンヘンから特別機で旧東ドイツのシェーネフェルト空港に降り立ち、翌23日にまずベルリン・フィルの本拠地フィルハーモニーホールで演奏会を行いました。

そして、1日間を置いて25日に東ベルリンのシャウシュピールハウス（現コンツェルトハウス）でもう一度「第九」を演奏することになっていましたが、24日はクリスマス・イヴの日で、ドイツ人にとって1年で最も大切な祝日で、家族全員が家に集まってクリスマスを祝う聖なる日です。そのためにドイツ人の団員の多くは、23日夜の演奏会が終わった後、特別機でミュンヘンに飛び立ち、それぞれ自宅へ帰って行きました。そして再び25日に特別機で東ベルリンに戻ってきて、後で「自由の第九」と呼ばれるようになった演奏会を行いました。

どうしてこの演奏会が「自由の第九」と呼ばれるようになったのでしょうか。「第九」は、ドイツの詩人シラーの詩「歓喜に寄せて」（An die Freude）をベートーヴェンが交響曲第9番の終楽章に使って、当時としては画期的な合唱付きの交響曲作品となりました。

しかし、このベルリンでの「第九」演奏会の時には、この詩「歓喜に寄せて（An die Freude）」を、自由を愛する指揮者のバーンスタインの主導で「自由に寄せて（An die Freiheit）」に歌詞を変えて演奏することにしましたのです。

本来なら歌詞を変えて歌うようなことはあり得ないことなのですが、この時ばかりは演奏する側も聴く側もバーンスタインのこの提案に納得せざるを得ない、そんな社会状況下にあったということです。



ココ

東ベルリン・シャウシュピールハウスでのリハーサル



ブランデンブルク門の壁の前で

参考動画：



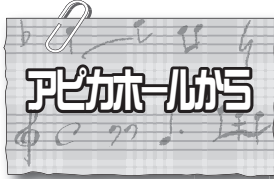
[https://youtu.be/HnOIS-vlwCI?si=NGR5JarnxWfoJRN\\_](https://youtu.be/HnOIS-vlwCI?si=NGR5JarnxWfoJRN_)



プロフィール 頃安利秀（ころやす としひで）

多可郡多可町八千代区出身。

関西学院大学文学部美学科を経て東京藝術大学声楽科を卒業。1982年にドイツ・デトモルト音楽大学に留学し、1985年よりチューリッヒ歌劇場、1988年よりバイエルン放送局の合唱団員として専属契約。またテノール独唱者としてもヨーロッパ各地で活躍。1991年に帰国し、鳴門教育大学に着任し、2024年3月まで同大学教授として教育活動を続ける。鳴門教育大学名誉教授。認定NPO法人鳴門「第九」を歌う会副理事長。現在、多可町中区に在住、北はりま第九合唱団の指導等を行う。



# 月コンサートのお知らせ

## 第163回しばざくらコンサート 真冬の熱いクラシック

### ～中村翔太郎とN響のステキな仲間たち～

2月2日(日)

14時開演 (13時開場)

入場料 一般 3,000円 大学生以下 1,000円 (全席指定)

ポナンタゴンをご覧の皆さま、明けましておめでとうございます。ヴィオラ奏者の中村翔太郎です。

今年のプログラムは弦楽四重奏、そしてチューバの池田幸広さんを迎えて、ヴォーン・ウィリアムズのチューバ協奏曲をお届けします。皆さまはチューバにどのようなイメージをお持ちでしょうか。チューバと弦楽四重奏のコラボレーションがアピカホールでどのように響くか、とても楽しみです。是非会場へチューバの魅力を発見しに来てください。メインは、フランスの作曲家ラヴェルの弦楽四重奏曲です。なんと今年生誕150年！世界中で彼の曲をたくさん聴ける一年になると思います。演奏するのはヴァイオリン白井篤さん、後藤康さん。チェロは昨年大人気だった藤森亮一さんです。これからリハーサルが始まりますが、ラヴェルの名曲をどう解釈していくか今からとてもワクワクしています。

今年も聴きに来て大満足な演奏会になること間違いありません！アピカホールの客席には床暖があります。是非身体と心を温めに来てください！

NHK交響楽団首席代行ヴィオラ奏者 中村翔太郎

# 中安修也&大西隆弘 ピアノジョイントリサイタル

2月16日(日)

14時開演 (13時30分開場) 入場料 一般 1,500円 高校生以下 500円

師でもある大西氏とのジョイントリサイタルも今回で5回目となり、節目の年となりました。今年も開催させていただけることを大変有難くしております。

今回のプログラムは、Beethovenの「熱情ソナタ」とRavelの「夜のガスパール」という2つの大曲を柱とし、そこにピアノ独奏用として編曲された小品を織り交ぜたものとなっています。このような「編曲もの」は、元となる原曲のもつ音楽的なキャラクターを大切にしつつ、ピアノ1台でどれだけ色彩感を出せるかというのが、一つのポイントになってくると思います。それに加えて、今年の連弾曲は、Debussyの「小組曲」という大変に愛らしい作品を選びました。是非お楽しみいただければと思います。

私事で恐縮ですが、昨年11月に第一子となる長男が誕生しました。自分の人生においても新たなステップを迎え、より成熟した音楽ができるよう今後も精進できればと思っております。既に4児の父親でもある師の大西氏に、音楽のみならず育児についても教示してもらいたい今日この頃です。2月16日のご来場、心よりお待ちしております。

兵庫県立太子高等学校教諭・ピアニスト 中安 修也

宿泊・宴会・レストラン

皆様を心よりお待ちしております

## 西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991  
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページ  
▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

総合建設業 一級建築士事務所

国土交通大臣認定鋼構造物製作工場

あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.



☎677-0018 西脇市富田町36  
電話 0795-22-5651(代)

# ♪ 出演者募集 ♪

都合により開催できなくなる場合があります。



## 第29回「アピカ・フレッシュコンサート」

アピカホールでは、地元出身で音楽系大学等を卒業するみなさんの今後の活躍を期待し、支援することを目的として開催します。

コンサート日：4月20日(日) 午後3時開演 (予定)

対象：北播磨地域 (西脇市、加東市、小野市、加西市、三木市、多可町) 出身で、令和7年3月末に音楽系大学又は学科 (短期大学を含む全てのコース) を卒業予定の方

参加費：入場券30枚までの負担があります。(入場料1,000円 当日券同額)

演奏時間：15分程度

申込方法：申込書に必要事項を記入の上、写真とプロフィールを添えて郵便・メール又はご持参ください。

申込締切：2月6日(木) <必着>

舞台進行打合せ：4月上旬までに実施

- ・応募者数によっては、開催しない場合があります。その場合、次年度に出演していただきます。
- ・応募者数により、コンサートの開演時間及び演奏時間を変更する場合があります。



## 第29回「リトルピアニストの大きなコンサート」

世界の名器スタンウェイピアノを広く子どもたちにも弾いてもらいたいと願い、開館当初から開催しています。夏休みの思い出として出演してみませんか？

コンサート日：8月23日(土) 午前の部/午後の部 (申込締切後決定)

対象：西脇市在住又は市内でピアノを習っている幼児4歳 (2021年4月生まれ) から高校生まで (令和7年 (2025年) 4月現在) 連弾、ピアノと声楽・管楽器・弦楽器との共演も可能

参加費：無料

参加人数：先着65組

申込方法：申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はご持参ください。(FAX可)

申込期間：2月1日(土) から3月1日(土) 正午 <必着>

説明会：4月5日(土) 午前10時30分から (10時15分 受付開始)

## 和'on Music Studio

1F 和'on Music Studio

音楽教室 Music School 英語リトミック/ストリートダンス/ピアノ/ヴァイオリン/ウクレレ・ギター・箏・三絃・尺八  
リハーサルスタジオ Rental Studio リハーサル・発表会・サロンコンサート等

2F 一般社団法人 Oto 倶楽部

コンサート・伝統文化体験イベント企画制作/レコーディング・CD・PV企画制作  
マネージメント：和楽器オーケストラあいおい/和魂洋才楽団 Oto Kazze

〒670-0896 兵庫県姫路市上大野 6-5-12

TEL.079-227-4585

E-MAIL [info@wa-on.biz](mailto:info@wa-on.biz)

<https://wa-on.biz/studio>



●アトリエ  
アトリエ展

- 近隣地域で活躍する現代美術家の個展を開催しています。
- VOL.12 ときをあつめて 水田陽子 展 (日本画) ~1月13日(月・祝)
  - VOL.13 村上雅代 展 -睡の奥の不思議な世界 (絵画) 1月15日(水) ~2月2日(日)
  - VOL.14 山口よしこ 展 -rhythm (絵画) 2月4日(火) ~24日(月・祝)
  - VOL.15 桐月沙樹 展 かなたの山なみてまのこ石(版画) 2月26日(水) ~3月16日(日)
  - VOL.16 自主講座生による展示 岡之山クロッキー会 (絵画) 3月18日(火) ~23日(日)

※アトリエ入館無料 ※会期の最終日は午後1時まで。  
http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/  
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

「第13回全国公募西脇市サムホール大賞展」開催決定!

公募期間: 2025年4月1日(火)~7月24日(木)  
展覧会: 11月8日(土)~12月7日(日)  
※詳細は美術館ホームページをご確認ください。  
美術館HP

●本館ギャラリー  
開館40周年記念 第32回企画展  
「子午線上のアートII」展  
~3月23日(日)



豊岡市の美藤圭による斬新な木彫作品と、美藤まり奈の繊細な絵画作品、西脇市のAYUMI ADACHIによる紙や糸を用いたインスタレーション作品を展示し、子午線上を拠点に活動を行うアーティストの魅力を紹介!

横尾忠則デザイン「子午線上のアートII」展ポスター  
開館時間 午前10時~午後5時 (入館午後4時30分まで)  
入館料 大人300円 (250円)、シルバー250円 (200円)、高・大学生200円 (150円)、小・中学生100円 (70円)  
※( )内20名以上の団体割引料金  
※障がい者割引有  
※ココロカード利用可  
※にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」との共通券有  
※65歳以上の方は、年齢確認のできるものをご提示ください。  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日  
※年末年始(12月29日(日)~1月3日(金))

音楽の  
話・輪・和・Wa

「アピカホールと歩んだ日々」

中村 礼菜

教室のクリスマスコンサート会場がアピカホールだった私にとって、車に揺られながら会場へ向かう道中はいつも心拍が上がってへるような緊張を胸に訪れていました。ですが、いざ演奏をはじめると先ほどまでの感情とは裏腹に、空間いっぱいにはびこる音色を存分に楽しんで笑顔でホールを後にする、それが毎年冬の恒例行事になっていました。

年齢を重ねるにつれてスタッフの皆様との交流もでき、クリスマスコンサート以外にも「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」やアピカホール開館15周年記念事業「15周年記念コンサート」への出演など、素敵なご縁をたくさんいただきました。それを機に気付けば何度も足を運ぶ場所へと変化したことで会場そのものに対する愛着が生まれ、当時はもちろん大人になった今でも思い出の場所として心に刻まれているのがアピカホールです。

「ただピアノが好き。」その気持ちさえあればどんな困難も乗り越えて続けられると思う時期もありましたが、地元を離れて客観的に当時を振り返ると、気持ちだけでは成し遂げられなかったきっかけを与え続けてもらえた環境にいたからこそが価値であると感じています。ピアノを習わ

せてくれた両親はもちろん、ピアノ教室の先生、別の角度から音楽の楽しさを教えてくれるアピカホールのイベント、共演者、スタッフの皆様、そして会場そのものとの巡り合わせによって今の私があります。

何事も選択の幅が広がっている現代ではありますが、どんな要素が追加されれば人生がもっと豊かになるのか、それは機能的なものではなく情緒的な感情が大きく左右すると考えます。まさに、私にとってのアピカホールのように帰りたいと思える場所がある幸せを忘れず、これからも大好きな趣味としてピアノと触れ合っていたいと思います。

(東京都)

西脇市市民交流施設周年事業  
♪会場 西脇市市民交流施設 オリナスホール  
〒677-0043 西脇市下戸田128-1

響け!輝け!日本の中心から!  
第4回ミュージックベル・トーンチャイム  
全国コンテスト

2025.2.23日祝  
13:00開演(12:30開場)  
【全席自由席 入場無料】  
※入場には整理券が必要です。

コンテストの整理券配布場所  
・播磨内陸生活文化総合センター(ドゥジアム)  
TEL0795-22-5715 月曜休館(祝日の場合翌平日)  
・西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
TEL0795-23-9000 水曜休館(祝日の場合翌平日)  
・西脇市市民交流施設「オリナスホール」  
TEL0795-24-3010 毎月最終火曜休館  
※整理券のご予約は、ドゥジアムまでお電話ください。

公益財団法人  
西脇市文化・  
スポーツ振興財団

劇団四季 ファミリーミュージカル  
ふたりのロッセ

原作=エーリック・ヒュステナー  
©stage rights: Verlag fuer Kindertheater Weltendorf, Hamburg.  
世界の名作から生まれた、愛あふれるミュージカル。

2025.3.26水 18:30開演  
(17:45開場)  
【全席指定/税込】大人6,000円(市民先行5,500円)・中学生以下3,000円

市民先行発売 12月25日(水)~1月9日(木) 必着  
ネット申込みまたは往復ハガキでの応募  
一般発売 2月1日(土)9:00~発売開始  
場所: 播磨内陸生活文化総合センター(ドゥジアム)  
※詳しい情報は、西脇市広報12月号または西脇市のホームページをご覧ください。  
※期間中のみアクセス可

お問合せ 播磨内陸生活文化総合センター(ドゥジアム) 〒677-0015 西脇市西脇790-14  
TEL: 0795-22-5715 E-mail: nishiwaki-cs.project@star.ocn.ne.jp

編集後記

今回から、頃安利秀さんの『新 おんがく談義』が始まりました。今回は、「第九」演奏会の体験からのお話です。

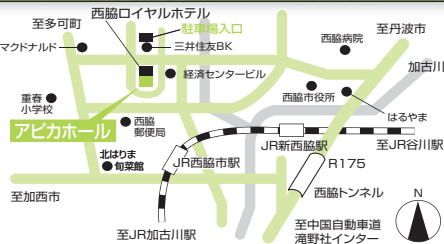
東西冷戦の象徴であったベルリンの壁崩壊直後に行われたこの演奏会のことについては、全く知らないことばかりで、大変興味深く読ませていただきました。また、あえて「自由」と言葉を置き替えた、指揮者バーンスタイン氏の演奏会に寄せる思いも感じることができました。

毎年12月になると、各地で「第九」演奏会が開催されます。戦争や紛争等により、多くの命や自由が奪われている今日、「Brüder(きょうだいよ), Seid umschlungen(いだき合え), Millionen!(幾百万の人々よ!)」と、平和な社会への願いは募るばかりです。(OKAMO)

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日) 年末年始12月29日(日)～1月3日(金)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
1/4(土)	第9回 アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ定期演奏会	15:00開演 (14:30開場)	1,000円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	
1/5(日)	新春 アピカ名画座「上を向いて歩こう」 (1962年 日活 坂本九 主演)	10:15開演 (10:00開場)	1,000円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	
1/12(日)	Stella☆Apika サロンコンサート (会場：ホワイエ)	11:00開演 (10:45開場)	無料 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	
1/13(月・祝)	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第29回 蓄音器&箏・尺八	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	
2/2(日)	第162回しばざくらコンサート 真冬の熱いクラシック ～中村翔太郎とN響のステキな仲間たち～	14:00開演 (13:00開場)	一般 3,000円 大学生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
2/16(日)	中安修也&大西隆弘 ピアノ ジョイントリサイタル	14:00開演 (13:30開場)	一般 1,500円 高校生以下 500円	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
2/23(日)	響け！輝け！日本の中心から！ 第4回ミュージックベルトーンチャイム全国コンテスト	会場：市民交流施設オナスホール 13:00～	全席自由席 入場無料 ※整理券が必要	ミュージックベルトーンチャイム 全国コンテスト事務局 ☎0795-22-5715	P11
2/24(月・休)	第9回「弘中孝とみんなの ピアノ・デュオ・コンサート」	14:00開演 (13:30開場)	1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3
3/9(日)	なちゅれ音楽学校 ヴァイオリン科 「はじめてのおんがくかい」	13:30開演	無料	西山 枝里 ☎080-1423-9516	
3/14(金)	Stella☆Apika サロンコンサート (会場：ホワイエ)	11:00開演 (10:45開場)	無料 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	
3/15(土)	2025春のカルチャーフェスティバル市民音楽祭	13:30開演	500円	西脇市教育委員会 生涯学習課 ☎0795-22-3111	
3/20(木・祝)	ヨシダ楽器音楽教室発表会	①10:00～12:00 ②13:00～16:00	関係者	ヨシダ楽器音楽教室 ☎0795-22-2322	
3/22(土)		①10:00～12:00 ②13:00～16:00			
3/23(日)		①9:30～12:00 ②13:00～16:00			
3/26(水)	劇団四季ファミリーミュージカル 『ふたりのロchette』	会場：市民交流施設 オナスホール 18:30～	西脇市先行 一般 5,500円 中学生以下 3,000円 一般発売 一般 6,000円 中学生以下 3,000円	公益財団法人西脇市 文化・スポーツ振興財団 ☎0795-22-5715	P11
3/29(土)	アピカホール弦楽アンサンブル教室 Apika Junior Strings 第13回 コンサート	15:00開演 (14:45開場)	無料 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4-5
3/30(日)	谷口智子 ピアノ リサイタル	14:00開演 (13:30開場)	一般 2,000円 高校生以下 1,000円 (当日券は+500円)	渡辺 友江 ☎090-7481-5782	

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。



## 交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き  
「西脇」下車すぐ。

三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。

<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。

<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線  
を北へ約15分。

■編集：ポナタゴン編集委員会  
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
ポナタゴン：こんにちは  
(エスぺラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991  
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031  
http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/  
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2024年11月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。